

**東京 2020 パラリンピック柔道競技代表候補選手推薦規程**  
(特定非営利活動法人日本視覚障害者柔道連盟)

**【目的】**

第1条 東京 2020 パラリンピック柔道競技(以下「東京パラ」という。)の日本代表候補選手として日本パラリンピック委員会に推薦する選手を選考することを目的とし、「東京パラ代表候補選手選考委員会」を置く。

**【委員の選任】**

第2条 選考委員は、理事会が選任することとし、理事会は、強化委員会に日本代表候補選手として日本パラリンピック委員会に推薦する選手の選考を委任する。

**【代表候補選手選考の基準】**

第3条 選考の基準は下記の通りとする。代表候補となる者は次の事項全てに該当するものであること。

1. 障害程度が I B S A (国際視覚障害者スポーツ協会) の定める「B 1」「B 2」「B 3」のいずれかに該当し、国際クラス分けの認定期間を満たしている者。
2. 2018 I B S A 世界選手権ポルトガル大会からの I B S A 公認の東京パラに関わる国際ランキングポイント獲得の国際大会に出場し、国際ランキングを得ている者。
3. 東京パラにおいてメダルの獲得若しくは入賞の可能性のある者、又は将来の活躍が期待できる者。
4. 医学的観点から、日本代表選手として推薦できる者。

**【選考の順位】**

第4条 前条を満たし、2020 I B S A グランプリバクー大会終了後の東京パラに関わる I B S A 国際ランキングが、各体重クラスにおいて日本人選手の最上位の者を第1候補者とし、次の選手を第2候補者とする。

**【推薦】**

第5条 会長は、第3条及び第5条に基づき選考委員会が推薦し、理事会が承認した選手を、日本パラリンピック委員会に順位を付けて推薦する。

**【付則】**

この規程は、令和元年12月7日から施行する。